※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 403 |
|---|---|

# 令和８年度　地理歴史科

| 教科 | 地理歴史 | 科目 | 日本史探究 | 単位数 | ４単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 日本史探究　（実教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | 図説　日本史通覧　（帝国書院） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

①単なる暗記に終わるのではなく、歴史的な流れを大切にし、事件が起こった原因や背景、またその結果による世界の変化を理解する。
②歴史を過去のものではなく現在のものとするため、主要な人物などの残した言葉や生き様を紹介する。
③歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
④歴史を背景とした日本社会の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方や自身の将来の生き方を考える。

## 2　学習の到達目標

① 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。
② 我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
③ 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ○我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解している。<br>○諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。 | ○我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。<br>○考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりすることができる。 | ○我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，見通しを持って学習に取り組もうとしている。<br>○国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 第1部原始・古代の日本とアジア | 第１章日本文化のあけぼの<br>1.日本列島最古の文化<br>2.縄文時代の社会と文化<br>3.弥生時代の社会と文化 | a：旧石器文化から縄文文化への変化，弥生文化の成立などを基に，黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成，原始社会の特色を理解している<br>b：自然環境と人間の生活との関わり，中国大陸や朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との関係，狩猟採集社会から農耕社会への変化などに着目して，環境への適応と文化の形成について，多面的・多角的に考察し，表現している。黎明期の日本列島の変化に着目して，原始社会の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。<br>c：旧石器時代・縄文時代・弥生時代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。 | 確認テスト<br><br>定期テスト | 定期テスト | 提出プリント<br><br>振り返りシート |
| | | 第２章ヤマト政権の成立と古墳文化<br>1.　小国の分立と邪馬台国<br>2.古墳の出現とヤマト政権の成立<br>3.ヤマト政権の展開と統治の進展<br>4.古墳時代の生活と文化 | a：国家の形成と古墳文化の成立過程などを基に，古代の政治・社会や文化の特色を理解している。<br>b：中国大陸・朝鮮半島との関係と政治や文化への影響などに着目して，小国の形成と連合，古代の国家の形成過程について，多面的・多角的に考察し，表現している。<br>・ヤマト政権の展開や，渡来人によって伝えられた文化に着目し | | | |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | て，古墳時代の特色について多面的･多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。<br>c：マト政権の成立と古墳文化に関わる諸事象について，課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的･多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。 | | | |
| | | 第３章律令国家の形成<br>1.古代国家の形成<br>2.飛鳥文化･白鳳文化<br>3.律令制度<br>4.奈良時代の政治<br>5.天平文化 | a：律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に，古代の政治･社会や文化の特色を理解している。<br>b：中国大陸・朝鮮半島との関係，隋・唐など中国王朝との関係と政治や文化への影響などに着目して，主題を設定し，古代の国家の形成過程について，事象の意味や意義，関係性などを多面的･多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>・律令国家形成期の特色について多面的･多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。<br>c：律令政治の導入と，それにともなう社会の変化について，課題を主体的に探究しようとする態度を養うととともに，多面的･多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。 | | | |
| | | 第４章古代の国家･社会の変容<br>1.律令体制再編期の政治と社会<br>2 摂関政治の成立と支配体制の転換<br>3.国風文化 | a:貴族政治の展開，平安期の文化，地方支配の変化や武士の出現などを基に，律令体制の再編と変容，古代の社会と文化の変容を理解している。<br>b：地方の諸勢力の成長と影響，東アジアとの関係の変化，社会の | | | |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 第１部まとめと展望 | 変化と文化との関係などに着目して，主題を設定し，古代の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>a：古代に関する諸資料が示す内容について理解している。<br>b：古代における歴史の諸事象の意味や意義，関係性などの考察を踏まえて，根拠や論理をもって説明し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>c：p.73 の Try を活用して，古代国家の成立の画期について，主体的に追究して，学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。<br>・中世への展望を示せている。 | | | |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 第２部中世の日本と世界 | 第1章荘園公領制の成立と院政<br><br>第2章中世の国家･社会の展開<br>1.鎌倉幕府の成立と朝廷<br>2.中世に生きる人々<br>3.蒙古襲来と幕府の衰退<br>4.鎌倉文化<br><br>第3章中世の国家･社会の変容<br>1.南北朝の動乱<br>2.室町幕府の政治と外交<br>3.室町社会の展開と応仁の乱<br>4.室町文化<br>5.戦国大名の分国経営<br><br>第２部まとめと展望 | a：貴族政治の変容と武士の政治進出，土地支配の変容などを基に，古代から中世への時代の転換を理解している。<br>b：権力の主体の変化，東アジアとの関わりなどに着目して，古代から中世の国家・社会の変容を多面的･多角的に考察し，表現している。<br>時代の転換に着目して，中世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。<br>c：貴族政治の変容や武家政権の成立，当該期の世界との関わりについて，課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的･多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。<br>a：中世の特色を示す戦乱について，中世の政治や社会にどのような影響を与えたのか，諸資料が示す内容について理解している。<br>b：中世における歴史の諸事象の意味や意義，関係性などの考察を踏まえて，根拠や論理をもって説明し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>c：p.141 の Try を活用して，中世のそれぞれの戦乱が武士以外の人や地方の政治から考えてみるとどのような画期となったのか，主体的に追究して，学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。<br>・近世への展望を示せている。 | | | |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ２学期 | 第３部近世の日本と世界 | 第1章東アジアの世界の変容と天下統一<br>1.織豊政権<br>2.天下統一の完成<br>3.近世成立期の文化<br><br>第2章幕藩体制の成立と展開<br>1.幕藩体制の成立<br>2.貿易の統制と対外関係<br>3.近世社会のしくみ<br>4.幕府政治の展開<br>5.経済の発展<br>6.元禄文化と学芸の発展 | a：織豊政権の政治・経済政策，貿易や対外関係などを基に，中世から近世への時代の転換を理解している。<br>b：村落や都市の支配の変化，アジア各地やヨーロッパ諸国との交流の影響などに着目して，中世から近世の国家 ・ 社会の変容を多面的 ・ 多角的に考察し，表現している。<br>時代の転換に着目して，近世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。<br>c：織豊政権の成立前後からの歴史の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。<br>a：法や制度による支配秩序の形成と身分制，貿易の統制と対外関係，技術の向上と開発の進展，学問・文化の発展などを基に，幕藩体制の確立，産業の発達，近世の社会と文化の特色を理解している。<br>b：織豊政権との類似と相違，アジアの国際情勢の変化，交通 ・ 流通の発達，都市の発達と文化の担い手との関係，社会・経済の仕組みの変化，などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的 ・ 多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>c：近世の国家・社会の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的 | 確認テスト<br><br>定期テスト | 定期テスト | 提出プリント<br><br>振り返りシート |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。 | | | |
| | | 第３章近世の国家・社会の変容<br>1.幕藩体制の動揺と幕政の改革<br>2.欧米列強の接近と天保の改革<br>3.近世文化の成熟と変容 | a：産業の発達，飢饉や一揆の発生，幕府政治の動揺と諸藩の動向，学問・思想の展開，庶民の生活と文化などを基に，幕藩体制の変容，近世の庶民の生活と文化の特色，近代化の基盤の形成を理解している。<br>b：社会・経済の仕組みの変化，幕府や諸藩の政策の変化，国際情勢の変化と影響，政治・経済と文化との関係などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>c：近世の国家・社会の変容に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。 | | | |
| | | 第３部まとめと展望 | a：百姓たちの生活の変化について，技術の向上と開発の進展に着目して，まとめることができる。<br>b：近世における歴史の諸事象の意味や意義，関係性などの考察を踏まえて，根拠や論理をもって説明し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 | | | |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | c：p.219 の Try を活用して，近世を生きた民衆にとって画期はいつだったのか，主体的に追究して，学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。<br>・近代への展望を示せている。 | | | |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 第４部近現代の地域・日本と世界 | 第１章開国から倒幕へ | a：対外政策の変容と開国，幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に，近世から近代への時代の時代の転換を理解している。<br>b：欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化，政治・経済の変化と思想への影響などに着目して，近世から近代の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現している。<br>時代の転換に着目して，近代の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。<br>c：幕末の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 | | | |
| | | 第２章明治維新<br>1.明治維新<br>2.文明開化 | a：明治維新，自由民権運動を基に，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。<br>・文明開化の風潮を理解している。<br>b：欧米の思想・文化の影響，産業の発達の背景と影響，地域社会における労働や生活の変化などに着目して，主題を設定し，日本の工業化の進展，近代の文化の形成について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>c：明治維新の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養さ | | | |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 第 3 章近代国家の形成<br>1.立憲国家への道<br>2.議会政治の展開と日清･日露戦争<br>3.産業革命と社会の変化<br>4.近代文化の形成と展開 | れる日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。<br>a：大日本帝国憲法の制定，条約改正，日清・日露戦争などを基に，立憲体制への移行，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。<br>･産業革命の展開，交通の整備と産業構造の変容，交通の整備と産業構造の変容，学問の発展や教育制度の拡充，社会問題の発生などを基に，産業の発展の経緯と近代の文化の特色を理解している。<br>b：アジアや欧米諸国との関係，地域社会の変化，戦争が及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，近代の政治の展開と国際的地位の確立について，事象の意味や意義，関係性などを多面的･多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>･欧米の思想･文化の影響，産業の発達の背景と影響，地域社会における労働や生活の変化，教育の普及とその影響などに着目して，主題を設定し，日本の工業化の進展，近代の文化の形成について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>c：近代国家形成の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとととともに，多面的･多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他 | | | |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 第４章両大戦間の日本<br>1.第一次世界大戦<br>2.政党政治の展開<br>3.市民文化の展開 | 国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。<br>a：第一次世界大戦，社会運動の動向，政党政治などを基に，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。<br>・学問の発展や教育制度の拡充，社会問題の発生などを基に，近代の文化の特色，大衆社会の形成を理解させる。<br>・恐慌と国際関係などを基に，第二次世界大戦に至る過程を理解している。<br>b：アジアや欧米諸国との関係，地域社会の変化，戦争が及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，近代の政治の展開と国際的地位の確立について，第一次世界大戦前後の対外政策や国内経済，国民の政治参加の拡大について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>・地域社会における労働や生活の変化，教育の普及とその影響などに着目して，主題を設定し，日本の工業化の進展，近代の文化の形成について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>c：第一次世界大戦とその後の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとととともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 | | | |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3<br>学<br>期 | | 第５章十五年戦争と日本<br>1.満州事変<br>2.日中戦争<br>3.アジア･太平洋戦争 | a：軍部の台頭と対外政策，戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などを基に，第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会，国民生活の変容を理解している。<br>b：国際社会やアジア近隣諸国との関係，政治・経済体制の変化，戦争の推移と国民生活への影響などに着目して，主題を設定し，第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて，事象の意味や意義，関係性などを多面的･多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。<br>c：十五年戦争の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的･多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 | 確認テスト<br><br>定期テスト | 定期テスト | 提出プリント<br><br>振り返りシート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度